

川崎障害者就業・生活支援センター／中部就労援助センター
令和 4 年度事業報告

● 令和4年度事業目標

重点目標として、多くの登録者と新規相談者の多様な相談に対応するため社会情勢や雇用情勢を把握して支援を行う、地域の就労支援に関するコーディネート機能について自らの理解を深め役割を継続的に地域に発信することを掲げ、次の方針をもとに事業を行った。

- 求職者について相談の入り口を閉ざさず、一次相談からニーズ把握し、調整を行う。定着支援については、企業と就労者自身の取り組みによって就労定着することを目指し、企業や就労支援機関へのナチュラルサポートの啓発に努めていく。
- すぐの就労が難しい求職者を福祉サービスや行政につなげるための支援を実施する。川崎市の体験実習事業や短時間雇用事業などを活用し、就労へのステップアップを進める。
- 生活困窮者のうち障害が窺われる方への就労支援を促進するとともに、県内の障害者就業・生活支援センター及び生活困窮支援の各機関との連携を行う。
- 地域の就労支援機関のコーディネーター役として、ネットワーク会議や研修会などを実施し、川崎市内 3 援助センターや関係機関とのネットワークを深める。また、地域の生活支援や専門機関へ就労支援のノウハウを提供する。
- 法人内の障害福祉サービス事業所や横浜南部・湘南の各センターとの連携を行い、情報や支援ノウハウを共有する。

(1) 相談・支援の実施

精神、発達障害者の相談件数が引き続き増加傾向である。昨年同様、求職新規登録者が就労から遠い傾向があり、移行・B型・自立訓練・地活などの幅広い関係機関との連携をとっている。地域の底上げにもつながるよう、関係機関の説明をする機会も多く設けた。就労から遠い層の方へのアセスメント強化や実際の作業経験などの機会を提供できるよう実習先の拡大も行った。また、川崎市独自の施策である短時間雇用を活用し、就労を促進した。定着支援において、高年齢の家族が亡くなるケースが多く、地域の生活相談とのやり取り、GHとのやり取りなども行った。

1次相談の窓口として受ける相談が増えたことによる多様なニーズへの対応を目的として、定期的で開催する地域のネットワーク会議においては特別支援学校やB型なども集め情報交換を行って地域のコーディネートの役割を果たすことに努めた。時代背景もあってか高年齢な方の相談も増えており、ネットワーク拡大がひつよとなっている。

【実績】

① 令和4年度新規登録者数

求職登録者	定着登録者
84 名	43 名

② 令和4年度新規就労者数：84名

勤務時間、障害種別内訳	新規 就職者数	内 訳			
		知的	身体	精神	その他
勤務時間（週30時間以上）	49	9	3	34	3
勤務時間（週30未満20以上）	20	5	1	13	1
勤務時間（週20時間未満）	15	3	1	10	1
新規就職者合計	84	17	5	57	5

・前年度就労者の1年経過後定着率 82.8%

③ 相談支援件数 9887 件

④ 職場実習等実施状況：実施数150件

	実施 日数	参加 延人数	参加 実人数
①採用前実習	76	28	27
②ステップアップ事業による実習	290	29	26
③職場実習事業による実習	102	82	35
④ヒールプロジェクト就労体験	4	11	11
⑤上記以外の実習	0	0	0
合計	472	150	99

⑤ 事業主に対する支援

・支援対象事業所数：357 事業所

・職場訪問件数：746 件

(2) 職場定着促進のための在職者の交流活動の実施

在職中の対象障害者を対象に、グループワーク等で職場での悩み等を話し合う交流の場を定期的に提供し、不適応課題の早期把握・改善を図り職場定着を促進した。

① 在職者向け勉強会

・第1回 5月21日（土）14：00～15：30 ユニオンビルセミナールームC

テーマ：ストレスのリカバリー方法について 参加者：9名

・第2回 7月16日（土）14：00～15：30 ユニオンビルセミナールームBC

テーマ：環境問題を考えよう～ごみの分別リサイクルについて知ろう～ 参加者：18名

② 就労勤続年数表彰式

3月10日（金）18:30～20：00 ユニオンビルAルーム

内容：勤続年数表彰式、ビンゴゲーム大会 参加者：44名

(3) ピアサポート活動の実施

求職者に対して就労している当事者が講師役となり、働きたい方へのアドバイスや体験談によって就労意欲や準備性を高めるためのピアサポート活動を行った。

① 知的障害者対象

10月14日(金) 13:30~15:00 ユニオンビルセミナールームC

テーマ: 就職と将来についての講義と当事者体験談 発表者: 2名 参加者: 10名

② 精神障害者対象

10月27日(木) 14:00~15:30 ユニオンビルセミナールームBC

テーマ: 当事者体験談(コロナ禍における就職活動について) 発表者: 3名 参加者: 10名

③ 企業見学会

・富士通ゼネラルハートウェア : 11月15日(火) 参加者: 10名

・ゼンショービジネスサービス : 11月24日(木) 参加者: 4名

・エンカレッジのオンライン仕事体験 : 11月28日(月) 場所: ユニオンビルセミナールームBC
参加者: 9名

④ YouTube 動画による動画配信

内容: 「川崎市役所: 就労の現場見学会」 1月25日 288名に配信案内送付

(4) 地域の就労支援力の底上げのためのネットワーク形成・セミナー等

地域の支援機関や関係機関の連携を図るハブ機関を目指し、地域における支援ネットワーク形成、支援機関及び企業の支援担当者等への支援ノウハウの移転を行い、地域全体の支援水準の底上げを図った。

① 神奈川県障害者就業・生活支援センター連絡会参加

主催: 横浜市障害者就業・生活支援センタースタート

・第1回 11月7日(月) (ZOOMでの開催)

主任就業支援担当者1名及び就業支援担当者1名が参加

内容: 近況と新型コロナ体制強化事業について・インクルーシブ教育について

・第2回 3月2日(月)(ZOOMでの開催)

主任就業支援担当者1名及び就業支援担当者1名が参加

内容: 新型コロナ等体制強化事業について・各センターの取り組みについて

② 川崎中部地区就労支援ネットワーク会議開催

・第1回 5月19日(木) 14:30~16:30 ユニオンビルセミナールームA

内容: 相談支援センターについての説明(川崎市中部基幹相談支援センター職員)、参加事業所の支援対象者について意見交換

参加者: 26名

- ・第2回 7月21日(木) 14:30~16:30 ユニオンビルセミナールームA
 - 内容: B型事業所のネットワーク会議趣旨について 発表者: ジョブサポートブルービー
 - ステップアップ実習について 発表者: 中部就労援助センター
 - 就労体験・短時間雇用プロジェクトについて 発表者: 企業応援センター
 参加者: 23名
- ・第3回 10月5日(水) 14:30~16:30 ユニオンビルセミナールームA
 - 内容: 特別支援学校の就労までの流れと課題感について(中央支援学校分教室 進路担当)
 参加者: 26名
- ・第4回 2月16日(木)14:30~16:30 ユニオンビルセミナールームA
 - 内容: 来年度就労移行合同説明会について 参加者: 21名
- ③ 就労移行支援事業所職員対象勉強会(中部地区集いの場)(就労支援年数の浅い人対象)
 - ・第1回 10月28日(金) 13:30~16:30
 - 就労支援事業所あやめ/ウエルビー溝の口駅前センター
 - 内容: 事業所見学会と意見交換 参加者: 12名
 - ・第2回 3月2日(木)14:00~16:30 ピアジョブサポート溝の口/ウイング・ビート
 - 内容: 事業所見学会と意見交換 参加者: 9名
- ④ はたらく準備セミナー「地域資源を知ろう」開催
 - 6月16日(木) 13:30~16:00 ユニオンビルセミナールームA
 - 内容: 地域資源の紹介と個別相談 参加者: 16名
 - 参加事業所: かわさき若者サポートステーション、地域活動支援センター窓の会、自立訓練事業所かわさき@job、就労継続支援B型事業所 JobSupportBluebee
- ⑤ 情報交換会「職場定着促進のための保護者交流会」開催
 - 7月14日(木) 9:00~16:00 ユニオンビルセミナールームA 参加者: 77名
 - 内容: 午前「成年後見人制度について」 講師: 中原区あんしんセンターより派遣
 - 午後「障害者年金について」 講師: メイクル経営管理事務所より派遣
- ⑥ 特別支援学校3年生と保護者の就労セミナー参加
 - 8月4日(木) 12:30~17:00 てくのかわさき(テクノホール2階)
 - 内容: 特別支援学校生徒保護者との情報共有
- ⑦ 川崎市4センター研修開催(川崎市3援助センター+企業応援センターかわさき)(共催)
 - 12月15日(木) 14:00~16:30 川崎市複合福祉センターふくふく
 - 内容: 登録者状況の共有と地域資源について場所: 参加者: 28名

- ⑧ 企業分会参加 主催：雇用部会
 4月18日（月）14：00～17：00 株式会社クリエイト本社
 内容：特例子会社との連絡会議
 12月8日（木）14：00～17：00 相模原特別支援学校
 内容：企業・学校・福祉の連絡会議
- ⑨ 都道府県代表者ミーティング参加（オンライン）
 主催：全国就業支援ネットワーク 7月9日（土）13：30～16：00
 内容：地域の現状とネットワークの現状など
- ⑩ 中原区自立支援協議会参加
 9月27日（火）14：00～16：30 中原区役所
 内容：災害・防災についての講演とミニワーク
- ⑪ 障がい者支援シンポジウム参加
 11月14日（月）13：30～16：30 電機連合会館
 内容：障害福祉ガイドラインについて
- ⑫ 川崎市障害者施策審議会参加
 2月16日（木）10：00～12：00 川崎市役所
 内容：川崎市の障害者施策の協議

(5) 障害がうかがわれる生活困窮者等への支援の実施

生活困窮者等のうち障害が窺われる者の就労促進と職場定着に向け、生活困窮者自立支援制度における就労支援施策や生活保護受給者に対する就労支援施策と連携し、相談支援を行った。

- ① 困窮と障害のネットワーク会議（オンライン）（共催）
- ・第1回：5月11日（水）15:00～16:45（オンライン）
 内容：生活困窮とは何か？～川崎の現場から考える～
 講師：フリースペースたまりば 他4名 参加者：21名
 - ・第2回：9月30日（金）14:30～16:30 ユニオンビルセミナールームA
 内容：生活困窮者の事例検討
 事例提供者：川崎若者就労・生活自立支援センターブリュッケ、中部就労援助センター
 参加者：20名
 - ・第3回：2月8日（水）15:00～17:00（オンライン）
 内容：困窮の連鎖について考える・ヤングケアラーについて
 講師：一般社団法人 Omosiro 職員2名 参加者：27名

② 川崎市就業支援に係る情報交換会参加

5月18日(水) 13:30~15:30 川崎市産業振興会館 12階会議室

議題: 参加機関の事業の概要、対象者、支援内容などの共有

主催: 川崎市経済労働局 参加者: 25名

③ 街頭労働相談会に参加

場所: JR南武線武蔵溝ノ口駅南北自由通路 内容: 街頭での雇用関係の相談対応

・第1回: 7月8日(金) 11:00~17:00

・第2回: 10月21日(金) 11:00~17:00

主催: 神奈川県かながわ労働センター川崎支所・川崎市

④ 高津区役所出張相談

毎月1回 場所: 高津区役所会議室 時間: 14:00~16:00 相談者: 7名

(6) 職員参加研修

No.	研修名	日程	参加人数
①	令和4年障害者就業・生活支援センター就業支援担当研修	5月17日~5月20日	1名
②	法人3センター(湘南、川崎、横浜南部)事例検討会の共催	6月・9月・12月・3月	各回2~3名
③	精神障がい者雇用・定着者支援セミナー	8月4日、8月25日	1名
④	JC-NETジョブコーチ養成研修	8月20日、21日 9月3日~9月6日	1名
⑤	かながわ発達障害学生支援ネットワーク	9月7日	1名
⑥	「障がい者支援力」について考える 基礎知識・実践編	9月8日、9月30日	1名
⑦	令和4年度障害者就業・生活支援センター 就業支援担当者研修	11月29日~12月1日	1名
⑧	川崎市発達相談支援センター対応力向上研修 『切れ目のない支援を考える』	11月22日	1名
⑨	令和4年度障害者就業・生活支援センター 主任就業支援担当者研修	11月30日~12月2日	1名
⑩	JC-NETジョブコーチ養成研修	11月12日~13日	1名

⑪	防火管理者（甲種）講習	11月29日～30日	1名
⑫	川崎4センター合同研修	12月15日	11名
⑬	高次脳機能障がいセミナー	12月10日	1名
⑭	高次脳機能障がいセミナー（就労支援編）	1月21日	1名
⑮	K-STEPオンライン研修	2月1日、2月15日、 2月22日	1名
⑯	JC-NETジョブコーチ養成研修	2月4日～5日 2月21日～24日	1名
⑰	全国ナカポツフォーラム	2月10日	1名
⑱	令和 4 年度セルフヘルプ実践セミナー	3月3日	1名

(7) 厚生労働省・神奈川県労働局経験交流会等の出席

① 障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議

主催：労働局 11月16日（ZOOM開催）

内容：それぞれセンターの取り組みの共有と、意見交換等を行った。

参加者：2名（1名オブザーバー参加）

③ 都道府県連絡会議に出席

主催：神奈川県労働局 3月2日 神奈川県労働局会議室

内容：各センターから状況報告と神奈川県の障害者雇用の情勢について

参加者：1名

(8) 障害者就業支援アドバイザーの活用

伊藤 絵美氏（洗足ストレスコーピング・サポートオフィス所長、博士（社会学）公認心理師、臨床心理師、精神保健福祉士）より登録者の対応について、個別事例の対応方法について助言を受ける機会を持った(2回実施)。